

小島生涯学習交流館 高齢者学級 「れいわサロン」レポート

静岡県埋蔵文化財センター
令和2年12月3日(木)

12月3日(木)小島生涯学習交流館の高齢者学級「れいわサロン」の皆さんが来所し、展示見学と勾玉作りを体験しました。展示見学では、展示品の解説を聞き、分からないことは積極的に質問したり、細かなところまでじっくり観察しました。

発掘された本物の勾玉などの装飾品に触れたり観察したあと、世界にひとつだけの勾玉作りに挑戦しました。どちらも、初めての体験で、古代の人々の暮らしを想像し驚きいっぱいでした。



◎展示室の見学



展示室に入ると、教科書でしか目にしたことのない土器や石器などが目の前に、黒曜石の矢じりや不思議な形をした縄文土器、木でできた稲作の道具、昔の人々の知恵に驚かされるとともに食料を手にする苦勞を知ることができました。体験教室では、本物の土器に触れたり、石器(黒曜石)で紙を切ったり、その切れ味に驚く声が聞こえました。

◎勾玉作り体験



本当の勾玉は、硬い石を加工して作られていますが、今回はやわらかくて加工しやすい滑石(カセツ)を紙のやすりを使って形を整え作りました。縄文時代から見られる「あの不思議な形の勾玉」、そのいわれや発掘の様子についての解説を聞いたり、実際に触れてみたりした後、いよいよ勾玉作りに取り組みました。最初は大変でしたが、しだいに夢中になって石を磨くことに集中する姿が見られました。上手に完成、世界に一つの勾玉を首にかけてにこにこ顔でした。

